

◆◆豊橋善意銀行ひろば◆◆

I. 放送日 平成26年5月16日(金)放送分

今週の話題

- (1) 豊橋善意銀行 週間寄付報告
- (2) 物品や金品の寄付のお願いについて
- (3) 善意フェスティバル2014開催のお知らせ

(1) 豊橋善意銀行 週間寄付報告

豊橋善意銀行寄付状況〔5月8日(木)～5月14日(水)分〕

○お金の寄付は、	合計	13件	139,003円
内訳			
自由預託金		9件	125,726円
チャリティーボックス募金		3件	12,277円
誕生日献金		1件	1,000円

今週の主な寄付は、廃自動車の解体、リサイクルを手掛ける、下地町にある株式会社吉田商会様より、自由預託金7,350円をお寄せいただきました。これは、同社が自動車解体の際に出る、車の車体番号などが記されたアルミ製プレートを集めて頂き、12日に、同社社長が豊橋善意銀行お持ちいただいた物を換金したものです。

○品物の寄付は、合計23件

主な寄付は、雲谷町の山本様より、甘夏10ケースをお寄せいただきました。山本様は、様々な種類の柑橘果物を栽培される農家で、収穫されたものを豊橋善意銀行にお寄せ頂いた物です。お寄せいただいた甘夏は、福祉施設に入所、通所されている方々のおやつとして食して頂けるよう、各施設にお配りさせていただきました。

(2) 物品や金品の寄付のお願いについて

豊橋善意銀行では、広く市民の皆様へ、物品やお金の寄付の呼びかけをさせて頂いております。

これまで、物品では、日用品、洗濯機や電子レンジなどの家電製品、食品など、様々なものをお寄せいただいております。それらは東三河の福祉施設や、要援護世帯へお渡しさせていただき、活用させていただいております。また、アルミ缶などのリサイクル資源を回収、換金することで、豊橋善意銀行活動の原資とさせていただいております。

お金の寄付では、自身のお誕生日や、会社の創立記念など、大切な日を記念しての寄付や、相続や譲渡などの一部を寄付されるなど、理由や金額は様々です。

豊橋善意銀行は、昨年度から特定公益増進法人として認められ、お金による寄付をされた方は、税制面での優遇措置があります。

物品、金品問わず、豊橋善意銀行を通じて寄付をご検討して頂いている方は、豊橋善意銀行の窓口へ直接お持ち込みいただくか、電話またはホームページフォームよりお問い合わせください。

(3) 善意フェスティバル2014 開催のお知らせ

来週末、5月25日の日曜日、豊橋総合動植物公園「のんほいパーク」で、善意フェスティバル2014を開催いたします。これは、東三河の福祉施設利用者や、学生ボランティア、一般企業ボランティアが一同に会し、ふれあいや交流を深めるイベントです。当日、のんほいパークでは、様々なゲームコーナー等を設置します。また野外コロシウムでは様々なステージも繰り広げられます。当日ののんほいパークに来場された方も参加頂けるコーナーもございますので、のんほいパーク来場の際は、憩いの広場へお立ち寄りください。

以上